

第20回 桜まつり

4月6(土)・7日(日)

春爛漫の開催
下での開催



桜花の時期、狭山市内では数カ所で桜まつりのイベントが開かれていますが、今年から文団連、観光協会、入間川まちかつ実行委員会が共同ポスター、チラシを作成しPRを行いました。

この時期狭山市では2週間公園内の臨時駐車場の開設と、3カ所に大型ごみ集積所を設け、ゴミ対策を行っています。またPR面では狭山市・公園・観光協会でブログ、ホームページ等により開花状況をお知らせしており、TV、新聞等で記事として取り上げられています。

桜まつりの開催では毎回天候が一番心配なことですが、今回はいままでで最高の快晴・弱風・温暖な天候条件と桜花満開の下での開催となりました。天候に恵まれたこともあり、来場者は従来になく多く、両日とも五千人を超える来場者があったものと思われま



舞台は6日(土) 13団体、7日(日) 13団体の参加で、このうち3団体は公募による参加、賑やかに盛り上りました。

6日は市長、観光協会会長、文団連会長による開会式の後、和太鼓集団「狭山茶つみ太鼓」の勇壮な響きでスタート、すこやか体操や民踊では飛び入り参加の呼びかけがあり、多くの観客が気軽に楽しく参加しました。

司会は5年連続の中島まさるさんに加え、吉田理子さんと沖昌幸さんが息の合った進行を行いました。お昼時のクイズでは金券500円の景品とささやかなものでしたが、多くのお客さんが参加し、司会の巧みな進行もあって人気のコーナーとなりました。

ゆるキャラのおりぴいは、場内の和みをかもしだし、特に子供たちに大人気でした。

模擬店は友好都市の津南町を含めて7店舗が出店、人出が多かったこともあり4時過ぎ舞台が終了した後も、かなりの時間お客さんが切れないほどの人気がありました。

大勢の皆様の協力で開催できる桜まつりですが、事故もなく無事盛大に終了することができました

桜まつり実行委員会副委員長 中村伶華

事務局便り

団体会員	20団体	会員数	607名
個人会員			27名
登録会員	22団体	会員数	630名
賛助会員			47名

会員総数1311名と昨年より10名会員が増えました。退会した会員は、1団体と個人会員2名です。入会した登録団体が1つ。各団体が会員を増やしているのが今年度の特徴です。より豊かな文化環境の中で楽しい活動が出来るよう力を合わせていきましょう。

事務局長 岸野智子